

教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
保健体育	体育	2	3	全学科・必修

科目の概要	各スポーツ種目の特性を自ら進んで実践出来るようにする。			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 健康・安全を確保して、運動の楽しさを味わい、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を高める。 運動の実践を通じて体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を身につける。 			
教科書	ステップアップ高校スポーツ（大修館）			
副教材等	DVD			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	運動に関する基礎理論、運動活動の進め方、目的に応じたさまざまな方法について関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	体の動きはいろいろな力の影響を受けること、物理学の原理を用いて体を効果的にコントロールできることについて総合的に考え、判断し、それらを表している。	体の動きはいろいろな力の影響を受けること、物理学の原理を用いて体を効果的にコントロールできることについて技術的に表現できている。	体の動きはいろいろな力の影響を受けること、物理学の原理を用いて体を効果的にコントロールできることについて、基礎的な事項を理解している。
評価の方法	<ol style="list-style-type: none"> 欠席・遅刻・学習態度・服装(装飾品・頭髪等) 技能テストはその種目に応じた回数＋体育理論知識理解テスト 提出物(ノート・レポート・感想文等) 各学習項目の評価規準(各項目の、目標のおおむね満足できる状況) <ul style="list-style-type: none"> 学習内容について関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、集団の中でルールを守れている。(関心・意欲・態度) 学習内容に関する課題の解決をめざして総合的に考え、それらについて説明している。(思考・判断) 学習内容について理解したことを発言したり記述したり技術的に表現している。(知識・理解・技能) 			
担当者より(注意事項等)	健康体力の保持増進を実践出来るような態度と基本的能力を積極的に身につけて欲しい。			

◎年間学習計画

学習内容	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
体づくり運動	○	○								
器械運動（複合）			○	○						
陸上競技（幅跳び）		○	○							
ソフトテニス		○	○						○	
ソフトボール					○	○			○	
サッカー							○	○	○	
卓球					○	○			○	
バドミントン							○	○		
体育理論	○		○		○		○			